

会議顛末書

記録者 落合 洋輔

	市長	副市長	部長	課長	課長補佐	主係 査長	グループ員
供 覧		/					
件 名	令和4年3月副部長会議						
年 月 日	令和4年3月23日（水）						
時 間	午前9時～午前10時25分						
場 所	附属棟2階会議室						
欠 席 者	なし						
内 容	<p>1 次期最上位計画の骨子案について（中間報告） 資料に基づき、企画課より説明を行った。</p> <p>《主な意見・質疑》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 人口の将来推計において、合計特殊出生率の設定が国の基準より低めになっているが、その理由と次期最上位計画における合計特殊出生率の考え方の基本となるものはどのようなものか。 ⇒ 国の定める合計特殊出生率の目標は、今回の推計を基に考えると、現実的なものではないと認識している。また、人口推計を行っている中で見えてきたのは、出生などによる人口の自然増は、社会増と比べて、人口に対する影響度が低いということである。例えば、定住促進の成功例である流山市における合計特殊出生率は、それほど高いものではないが、人口は大きく増加している。このようなことから、出生率の推移は、見ていく必要はあるが、社会増の取組に視点を当てる必要があると考えている。 ・ 人口の社会増のためにどうしていくべきか、取組は難しい点も多いと思うがどうか。 ⇒ 人口の流入を増加させる視点以外にも、人口の流出を抑える視点も大切であり、そこにも留意した取組が必要だと考えている。 ・ 出生数についてだが、今年は全体の4分の1ほどが外国人となってきている。外国人については、出生後に母国に帰ってしまう例が多く見られ、結果的な人口増加にはつながりづらい面もあるので、留意しておいてほしい。 ・ 時代の潮流において、価値観・ライフスタイルの多様化について述べられているが、どのように計画に位置付けていくのか。 ⇒ 先ほどの外国人の流入・流出についてなどもそうだが、国籍・性別・年齢などや価値観の違いにより区別されない「ダイバーシティ」の考え方の下、誰もが生きやすい、暮らしやすいまちづくりをめざすような方針は、一つの施策の柱として考えて行くつもりである。 ・ 人口については、減少することを前提に考えてよろしいか。 ⇒ 人口の将来推計でもあるように、現実的に人口増をめざすことはかなり難しい状況であり、まちづくりの考え方は、人口減少を見込んだ上で考えて行かなくてはいけない状況であると思う。 ・ 事業の縮充やコンパクトシティなど、人口減少を前提とし、計画全体を考えて行った方がよいと思う。 ・ 骨子（案）にある主な施策のうち、「宅地の供給」とあるが、このような記載だと先ほどの人口減少を前提とする考えに対し、住宅を開発していく、といった視点を捉えられるので、逆行してしまうのではないか。 						

	<p>⇒ 既存の宅地や空家などを基本とした「住宅・宅地の維持・創出」という考えを示したいものであるので、修正を検討する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 「まち・ひと・しごと創生総合戦略」を内包することのことが、重要業績評価指標（KPI）は定めなければいけないのか。 <p>⇒ 総合戦略ではKPIの設定は必須となっているので、設定する。ただし、どのような形で計画上、設定していくのかは、現在検討中である。事業の進展や社会情勢などにより成果値と目標値などが大幅にかい離する状況も現在の計画では見られているので、そのあたりを柔軟に対応できるような形としていきたいと考えている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 骨子（案）にある施策のうち、「財政運営の健全化」については、人口減少を基本として、縮小均衡していくことを表現するためにも「人口減少を基本とした持続可能な」のような文言を加えた方がよいと思う。 <p>⇒ 検討する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 優先プロジェクトにある「市職員の改革」とはどういうことか。 <p>⇒ 職員の意識改革や行動改革を促す意味である。研修や外部派遣などによる職員の視野を広げることや人脈を広げることで、業務に活用していく、といった趣旨である。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 骨子（案）にある施策のうち、「消防・救急体制の充実」だが、これまでの最上位計画策定するときも苦勞した部分だが、市として取り組める事項は何か、担当課等とも調整をしながら、抽出して行ってほしい。 ・ 骨子（案）にある施策のうち、「牛久沼の有効活用」とあるが、「牛久沼」だけでなく、周辺地域を含んだ活用、という方向に舵を切っているので、追記したほうがよいと思う。 <p>⇒ 検討する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 骨子（案）にある施策のうち、「高校・大学等教育の充実」とあるが、市のレベルで取り組むことは難しいのではないか。 <p>⇒ 先日、市民参画の一環で行われた「高校生政策アイデアコンテスト」のようなものなど、高校生や大学生が地域で活躍できる場を創出していくことを念頭に考えている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 市民懇談会など、市民からの意見徴取の機会は設けるのか。 <p>⇒ 各コミュニティセンターにて開催する予定で考えている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 市民懇談会などの機会には、教育プランもあるので、一緒に行ってほしい。 <p>⇒ そのように考えている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 今回の内容（特に骨子（案））について、変更点や意見がある場合はどうするか。 <p>⇒ この後、庁議や最上位計画策定審議会を経て、修正した骨子（案）ができるので、それをもって各部課等にヒアリングを実施したいと考えている。その際に、修正事項や取組の提案などを行ってほしい。</p> <p>2 その他 特になし</p>		
要措置事項			
情報公開	公開	非公開（一部非公開を含む）とする理由 公開が可能となる時期（可能な範囲で記入）	（龍ヶ崎市情報公開条例第9条 号該当） 年 月 日